

やさしくかしくたくましく

野沢小学校 学校だより No.2

令和6年5月15日

学校長 石川政好

TEL 0267-62-0109

真剣に取り組めた「避難訓練」

4月12日には、第1回避難訓練が行われました。今回は「家庭科室から火災発生」という想定で、校庭へ避難しました。入学して一週間しか経っていない1年生も、静かに落ち着いて避難できました。子ども達の表情が真剣で、素早く安全に避難していた姿がとても印象的でした。子ども達には、「地震があったとき、ブロック塀が倒れてきて被害にあった小学生がいることを伝え、日頃から「自分の命は自分で守る」「自分も友だちも大切にすることを意識して行動することが大事だと伝えました。また、具体的な行動については、友だちや先生、お家の人と話しをしながら、自分で考えて行動して欲しいと伝えました。



6年生の姿が立派だった「児童総会」

4月22日には、第1回児童総会がありました。たくさん子ども達が、委員会活動について積極的に質問・意見を言い、児童会役員のみなさんは、その場で考え、自分の判断で回答していました。子ども達の「思考力・判断力・表現力」が育っていることを実感した児童総会でした。また、聞いている子ども達の姿も立派で、みんなで児童会をよくしていこうという気持ちが伝わってきました。これからの児童会活動が楽しみです。



全校の笑顔があふれた「1年生を迎える会」

4月25日には、1年生を迎える会がありました。6年生は、昨年度の3学期から計画的に準備を進めるために、「昨年度の6年生を送る会」「第1回児童総会」「1年生を迎える会」の3つのグループに分かれて、それぞれが準備を進めてきていました。クイズ大会やじゃんけん列車などを行い、児童総会に引き続き、6年生一人一人の個性とアイデアが輝き、全校の笑顔あふれる1年生を迎える会となりました。また、1年生も「1年生～になった～よ♪」と元気いっぱいのお返しをし、全校児童から大きな拍手をもらいました。

学校行事（音楽会）について

本年度の野沢小学校では、めざす子ども像を『「自分の考えで一歩ふみだす」子ども』とし、校内音楽会についても、より広く様々な表現の場と捉え、児童の発想を生かして児童一人ひとりの活躍の場がより多く用意されるよう、更なる内容の工夫を図っていくことといたしました。

また、昨年9月の文部科学省通知を受け、本校においても総授業時数を見直し、適正な授業時数の範囲内で様々な教育活動を通して、子ども達の資質・能力の育成に取り組んでまいります。そのため、音楽会の発表に向けた準備や練習につきましても、例年のように多くの授業時数を使って取り組むことができない実情があります。

子どもを中心とした新たな取組となることから、行事の名称についても子ども達から意見を募り、本年度は、「ミュージックフェスティバル」という名称で、自分たちで独自のステージを創り上げようと意欲的に取り組み始めています。保護者の皆様には、学校教育活動へのご理解とご協力いただき、子ども達が達成感・充実感を得られる「ミュージックフェスティバル」を創り上げていけるよう、職員と共に子ども達を支えていただければ幸いです。